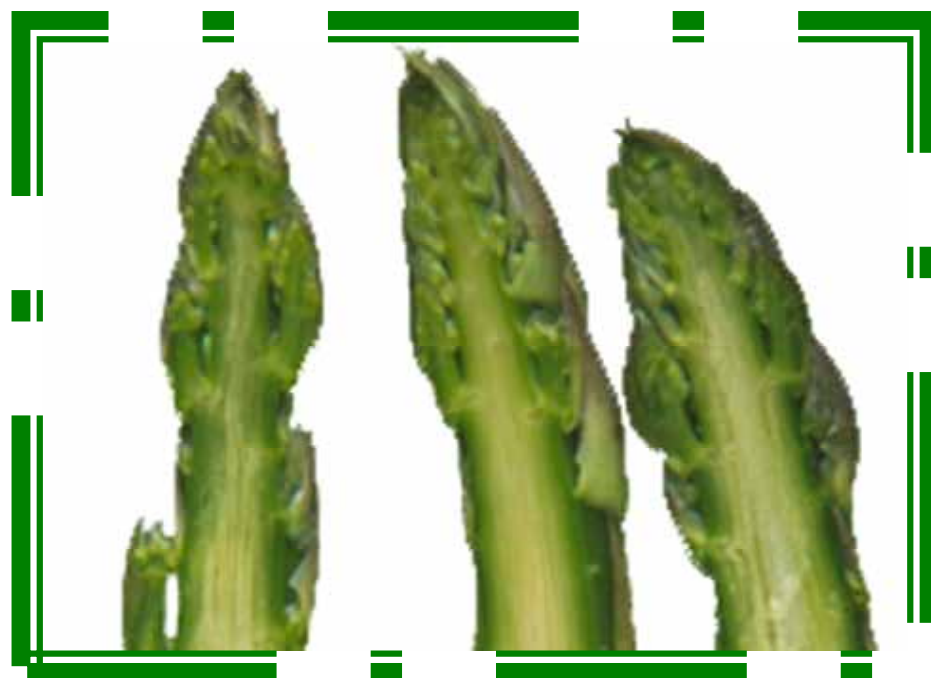


A : 野菜・果物 名前あてクイズ

概 要	野菜や果物の切り口写真(難しい場合は切っていないもの)を見ながら、野菜・果物の名前を当てていく
目 的	知っているつもり野菜や果物も、見方を変えることによって、さまざまな色や形になることを知り、野菜や果物に興味を持つ
学習指導要領	「身の回りの自然を利用したり、身近にある物を使ったりなどして遊びを工夫し、みんなで遊びを楽しむことができるようにする」に対応
教 科	生活科
実 施 場 所	教室
実施時間目安	20～30分
実施方法 例)	<p>【準備】 野菜・果物写真データをプリントアウトしておきます(A4サイズで作成していますが、A3サイズなどに拡大してプリントアウトすることをおすすめします)。</p> <p>【実施方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 子どもたちに野菜・果物の切り口のカードを見せながら、名前をあてさせる 「これからクイズをします。これは何の写真かわかるかな?」と、切り口の写真を見せる (答えられない場合は切っていない写真を見せる) 「これならわかるかな?」「 」(わからない場合、答えを教える) 2) 食べたことがある子に手を挙げてもらう 「じゃあ を食べたことがある人、手を挙げて」 3) 手を挙げた子に質問する 「味はどう?」「匂いはどう?」「それを好きですか?」など… 1～3を繰り返す 4) まとめ 「野菜や果物にはいろんな種類があって、それぞれ違った色・形・味・匂いがあるんですね」といった形でまとめ、「では、これらがどんなふうに育っているのか、考えてみましょう」と、プログラムD『どんなふうに育っているの?』につなげてよい。
ツ ー ル	画像データ(野菜・果物写真データ/野菜・果物の拡大した切り口、切り口全体、切っていない写真の3枚1組)







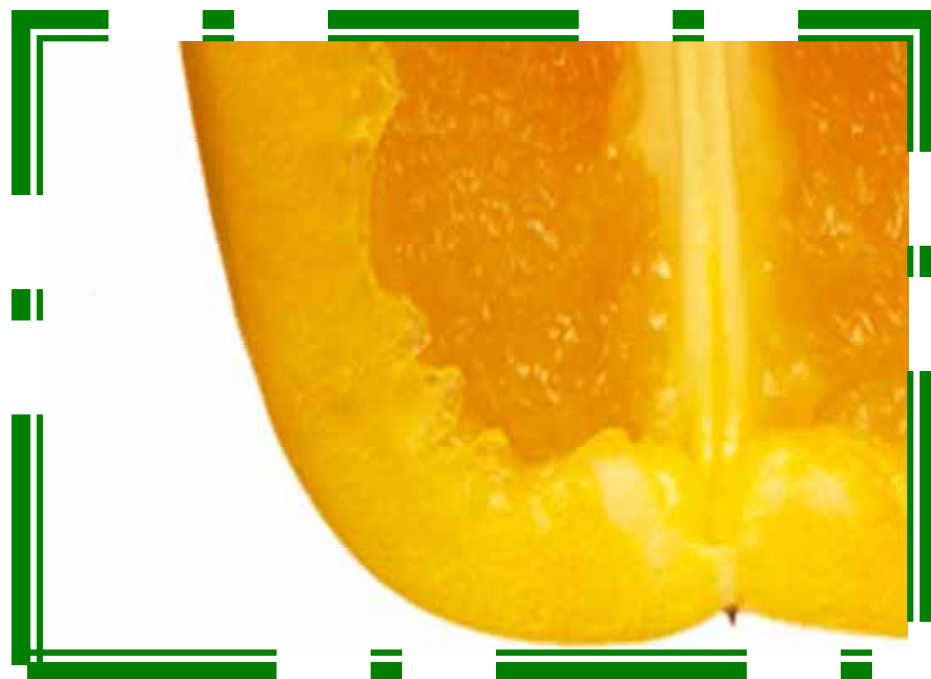
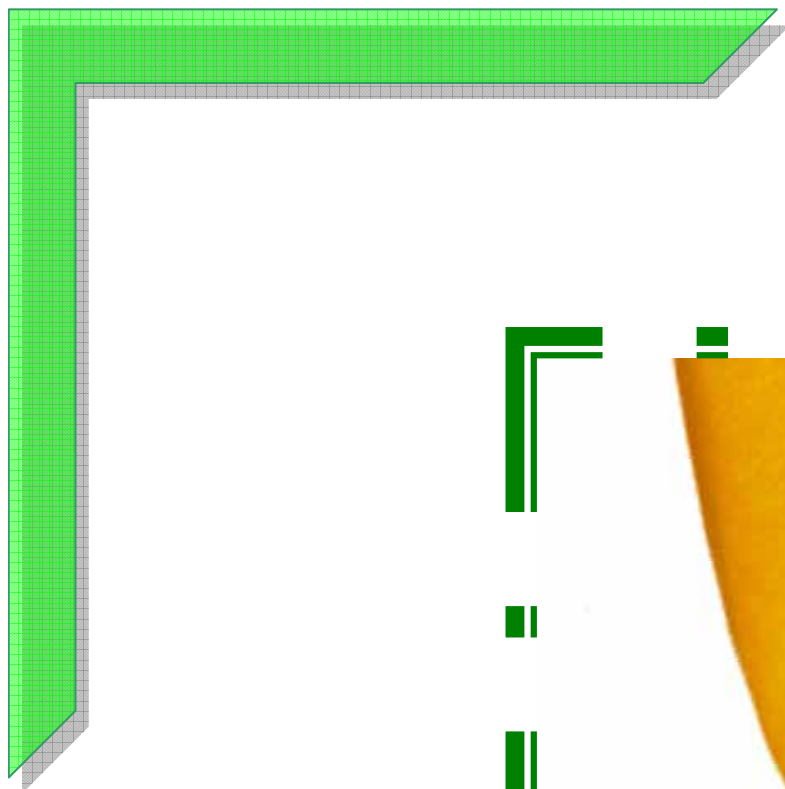
アスパラガス







トマト







パプリカ(黄)







パプリカ(赤)

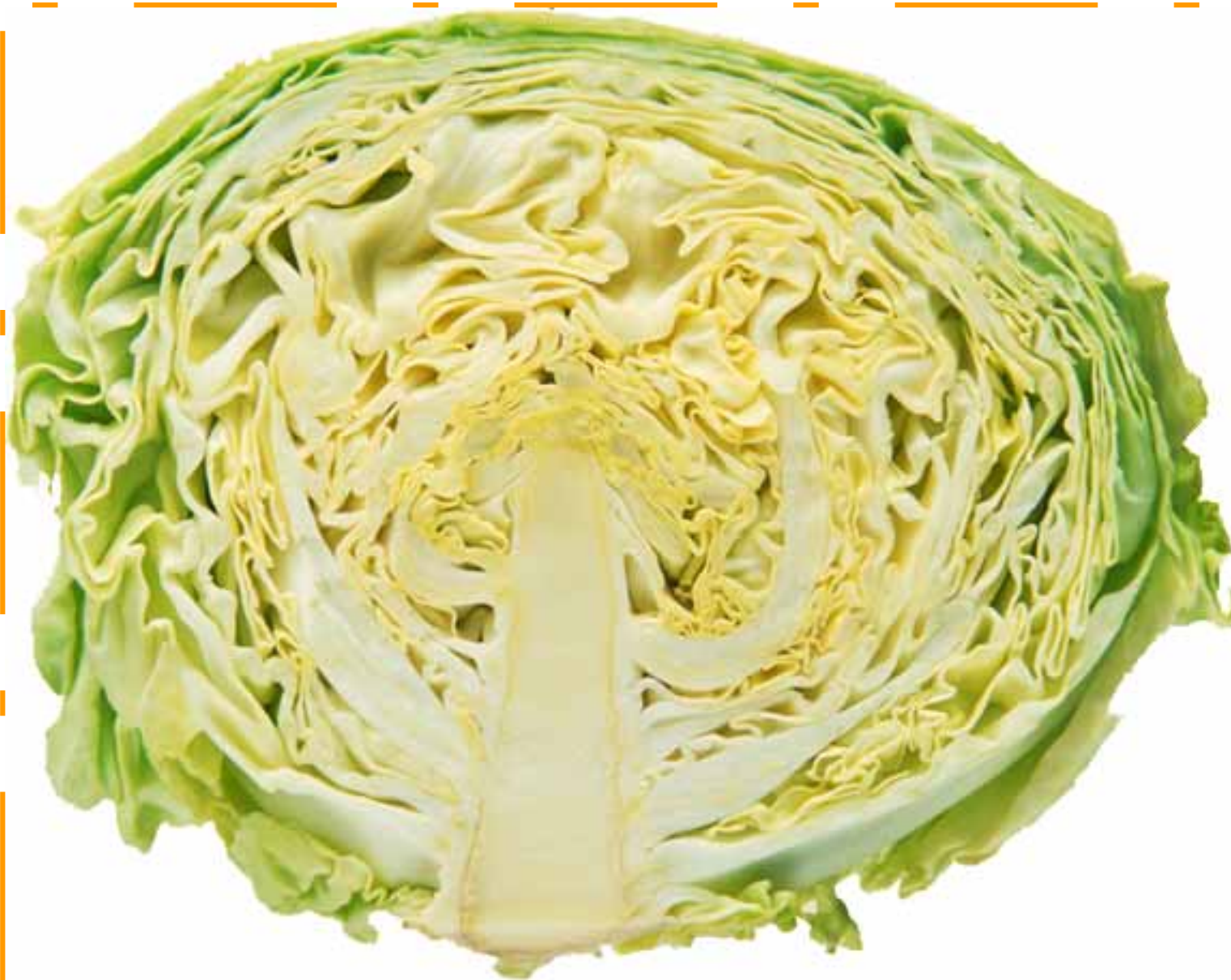






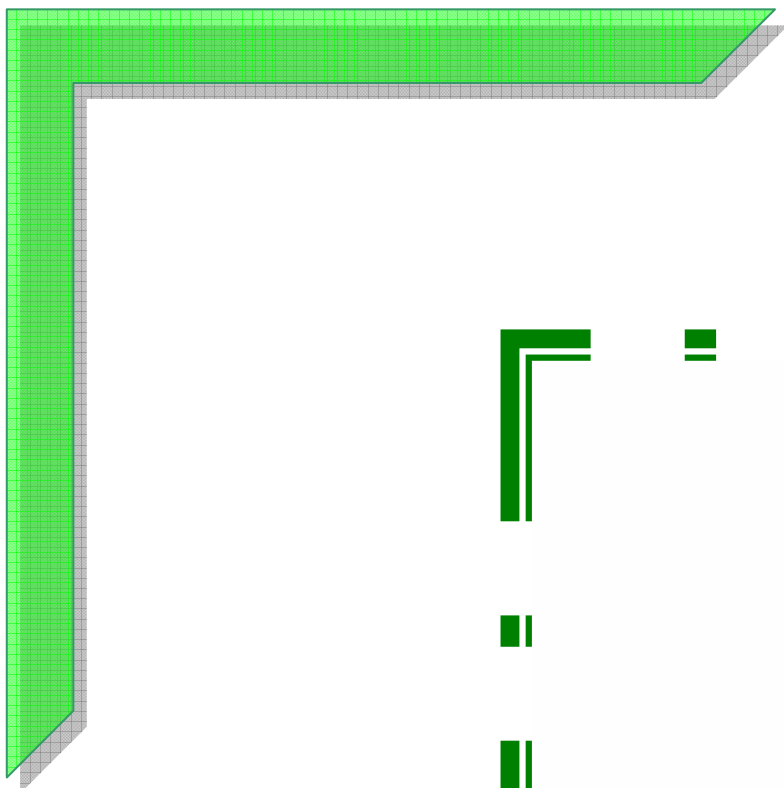
ブロッコリー







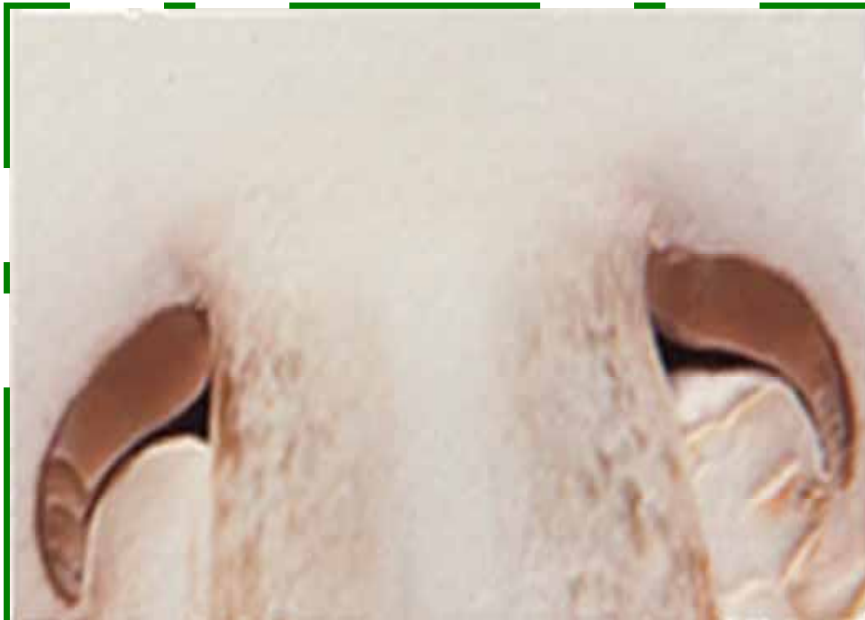
キャベツ







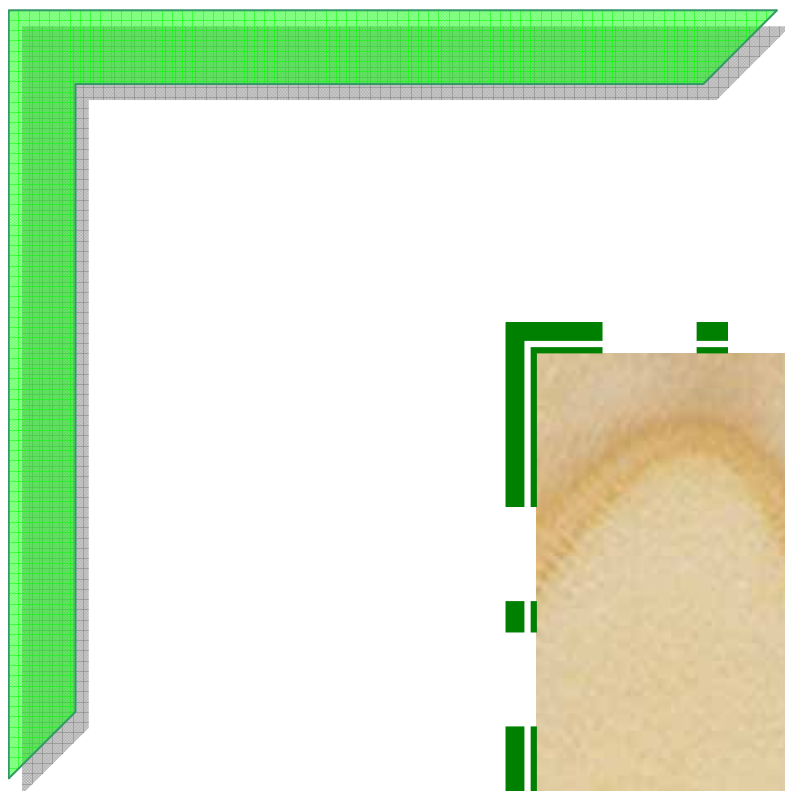
みょうが







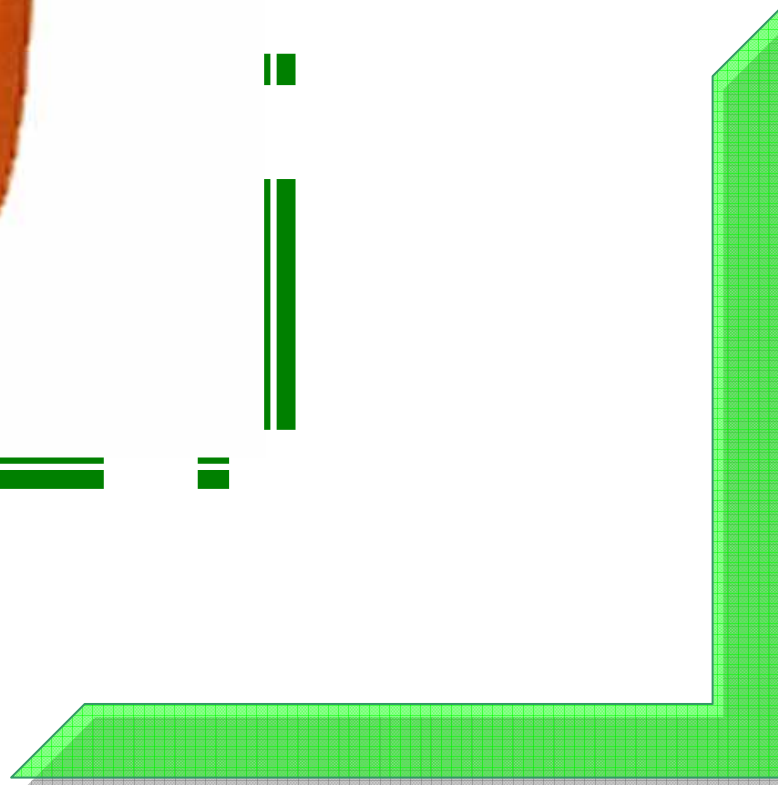
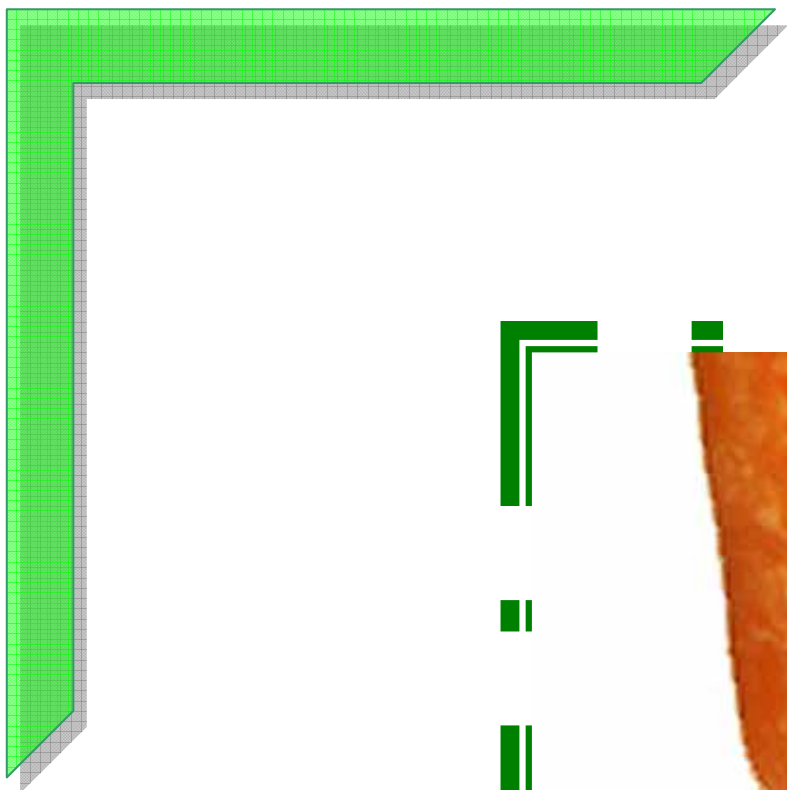
マッシュルーム







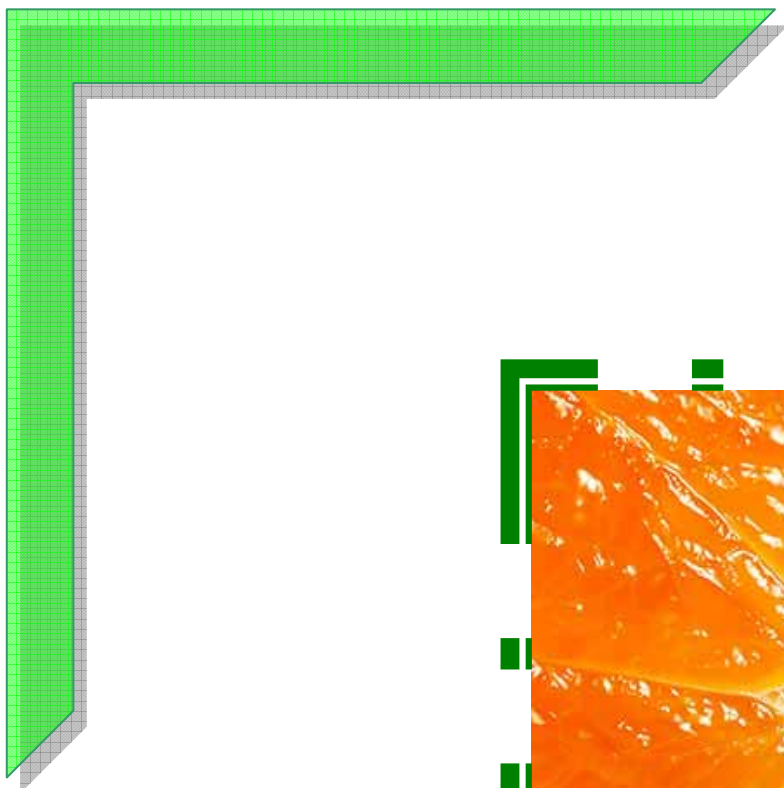
たけのこ

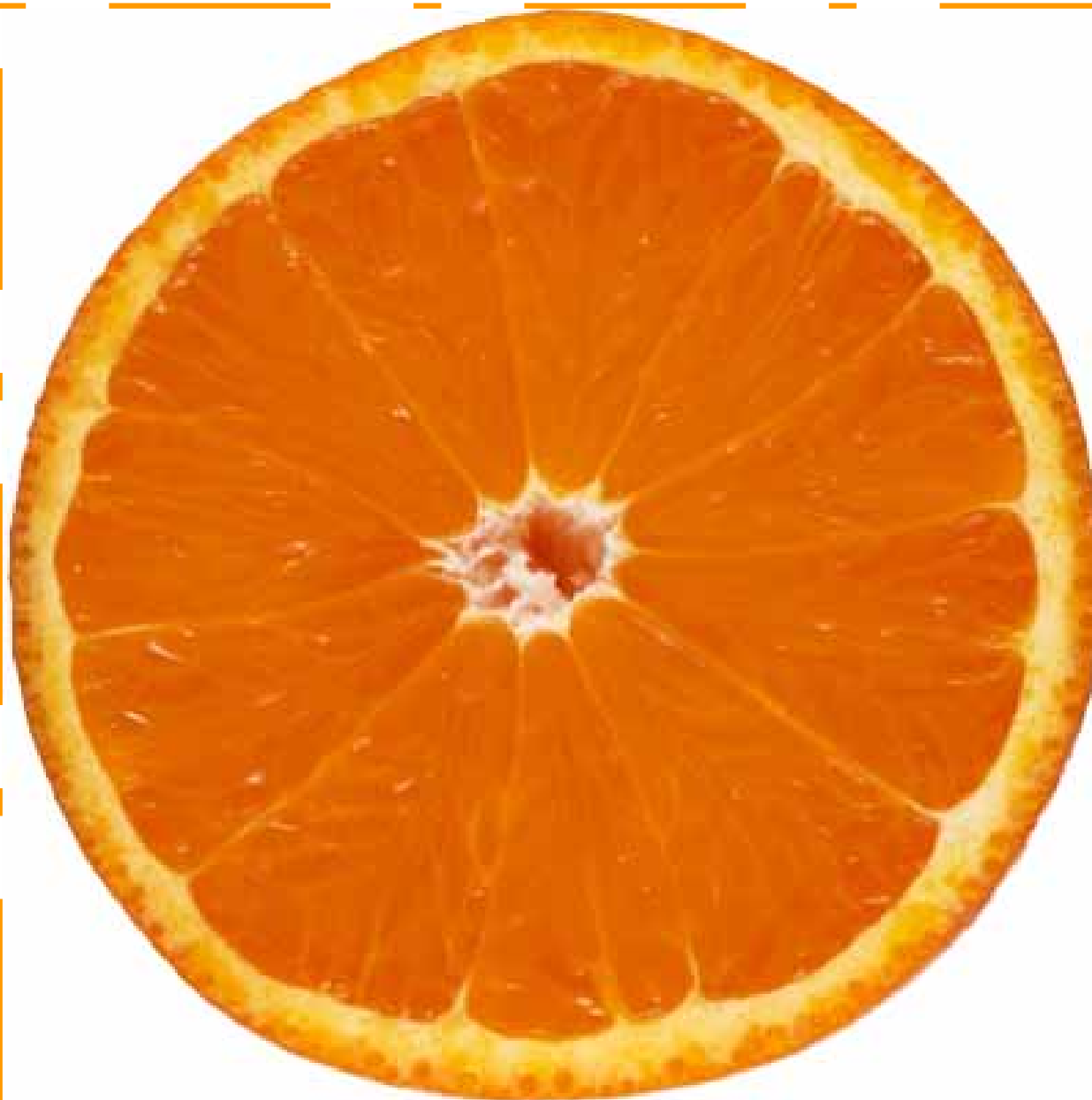






にんじん

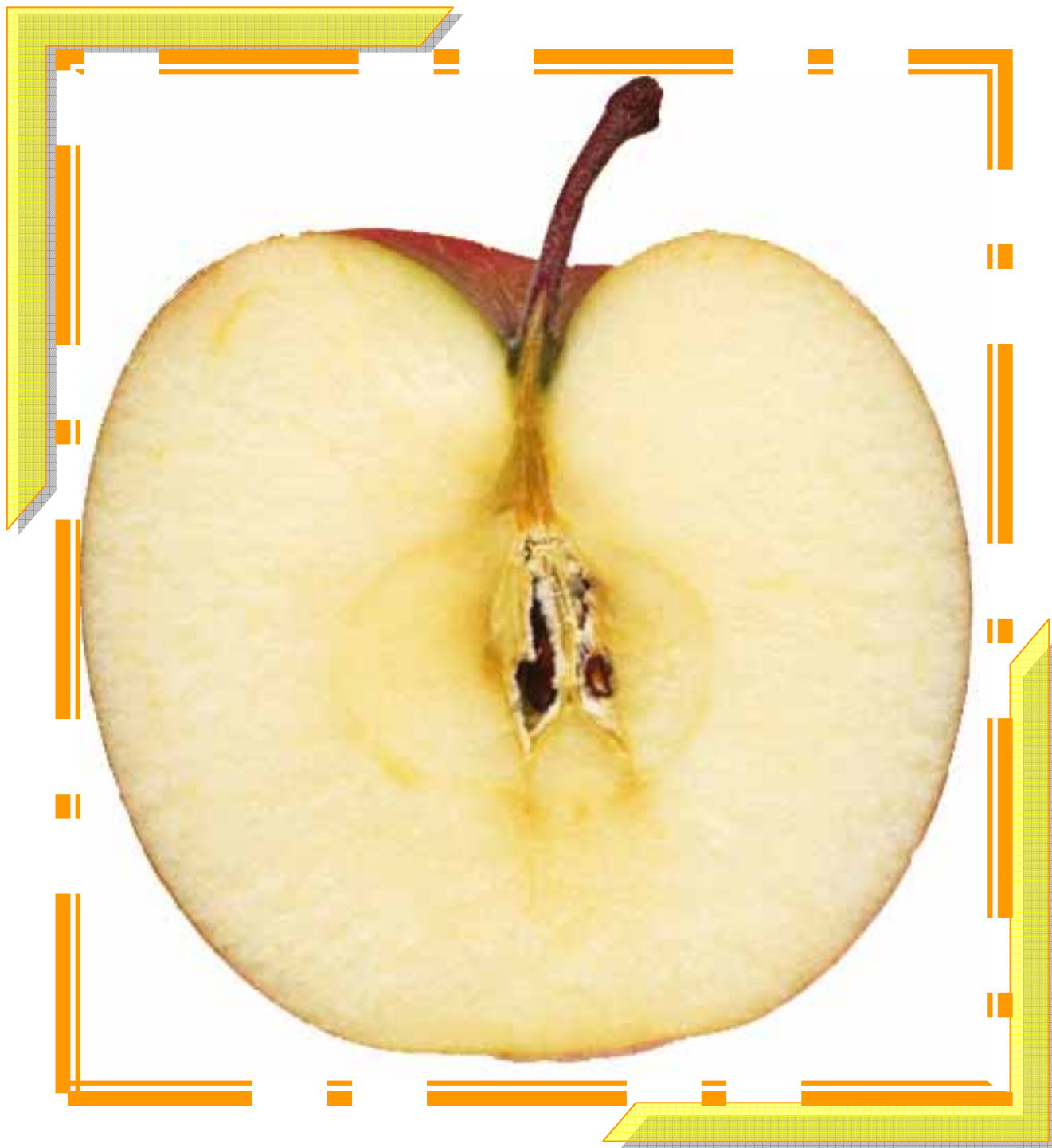






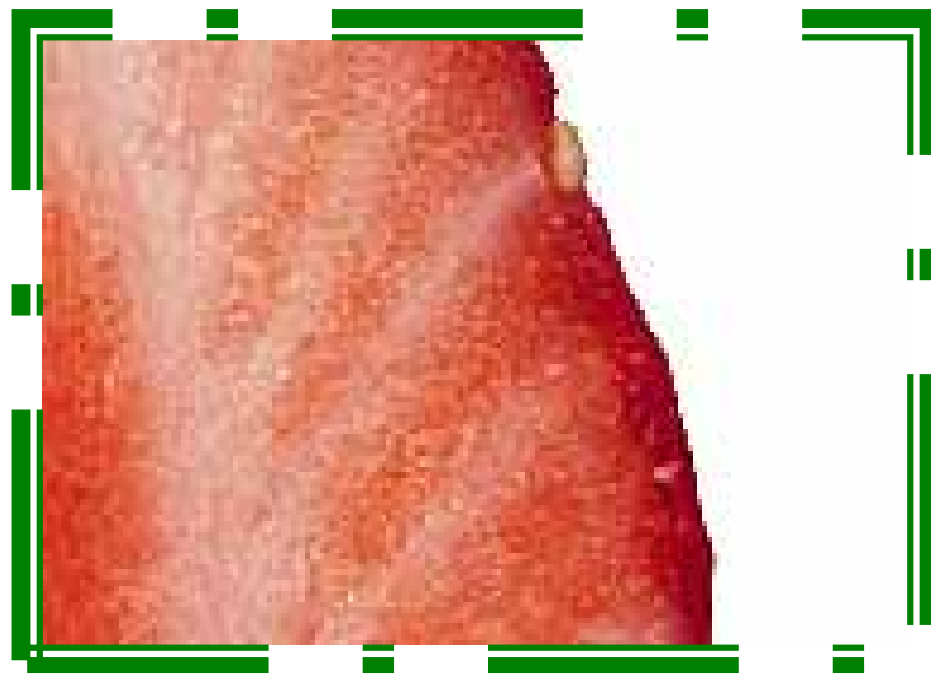
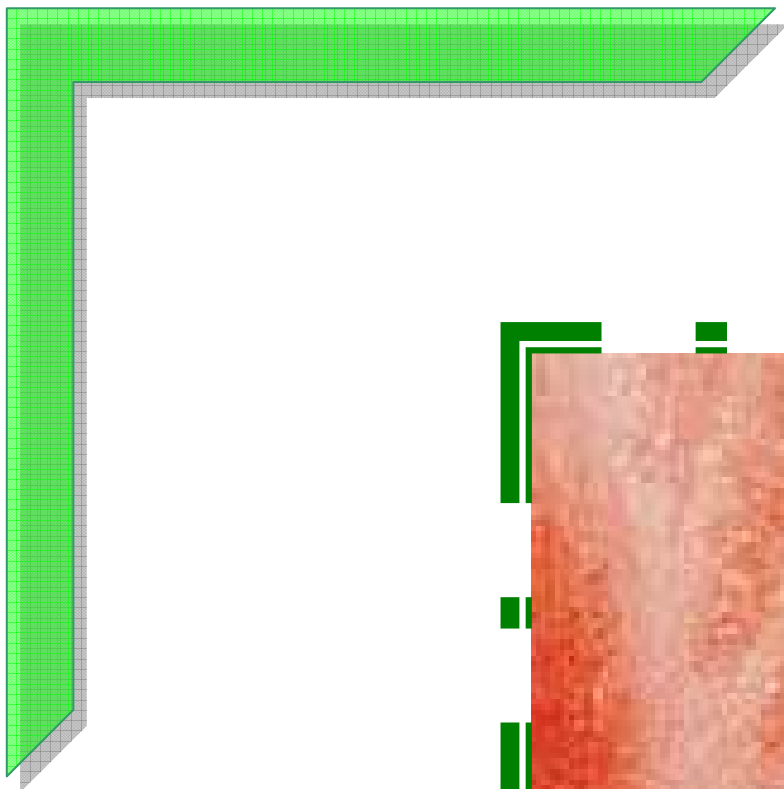
みかん







りんご







いちご







メロン

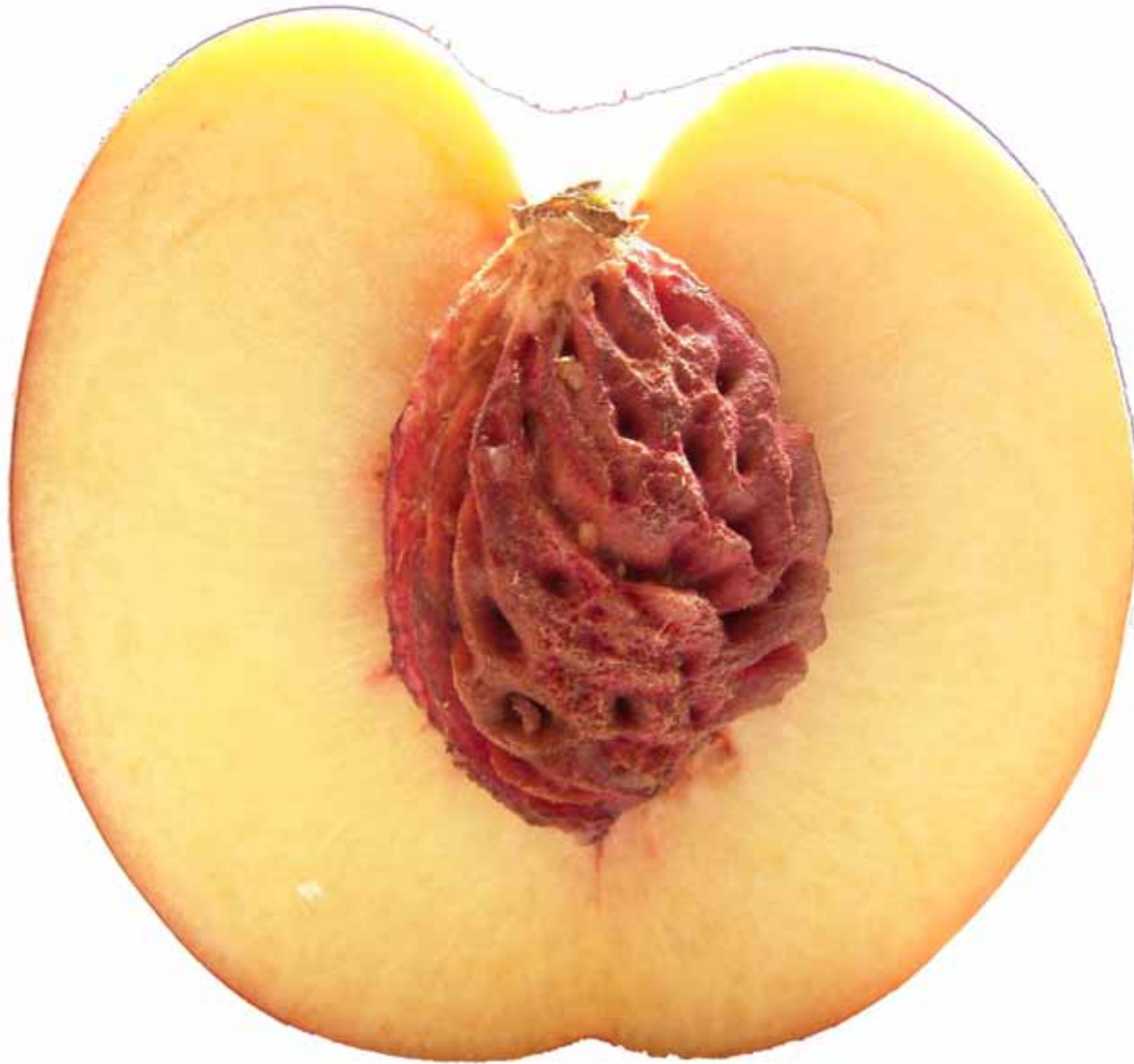






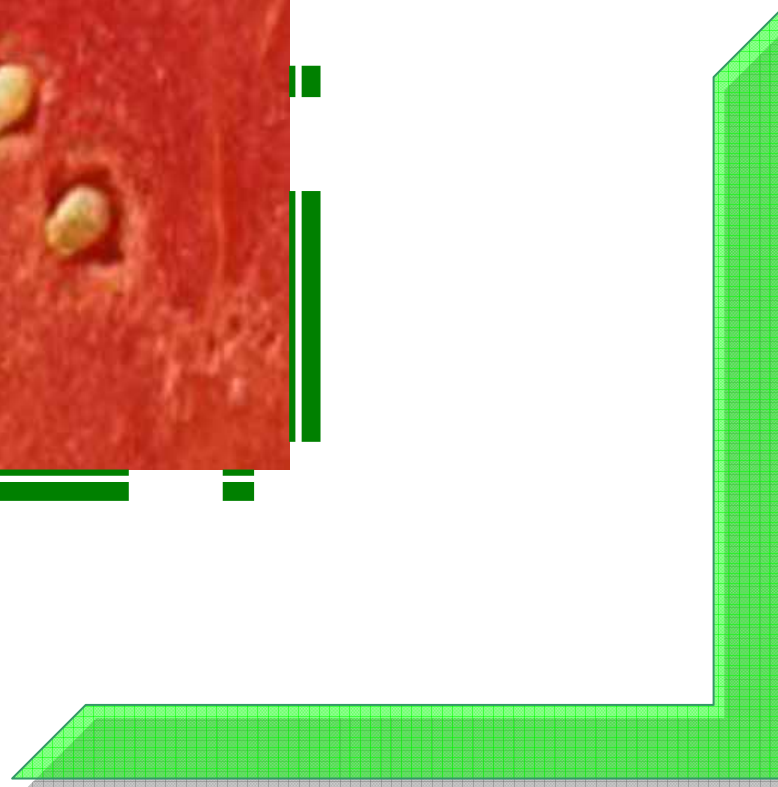
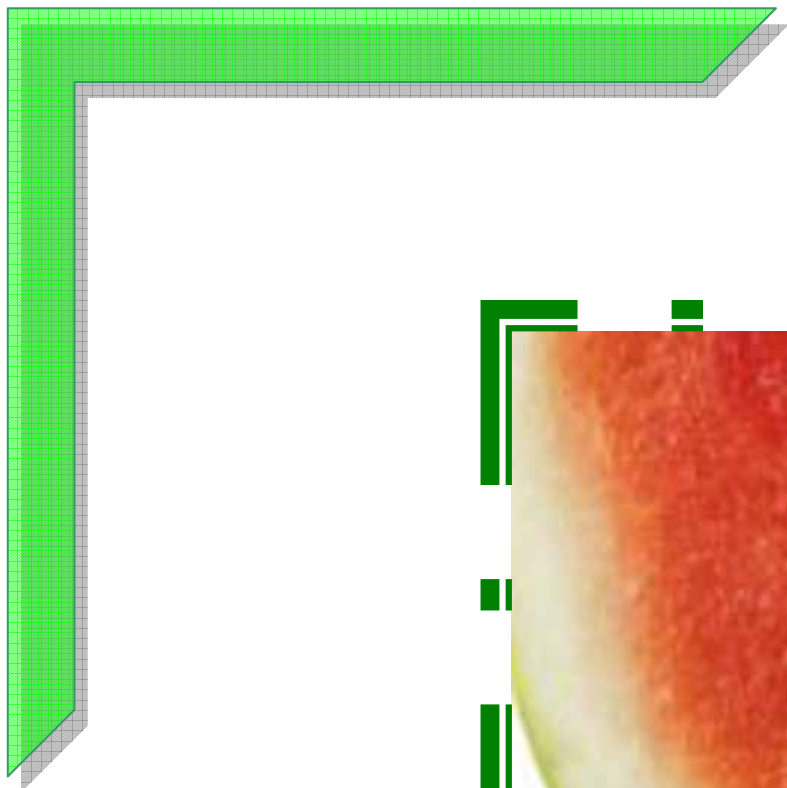
レタス

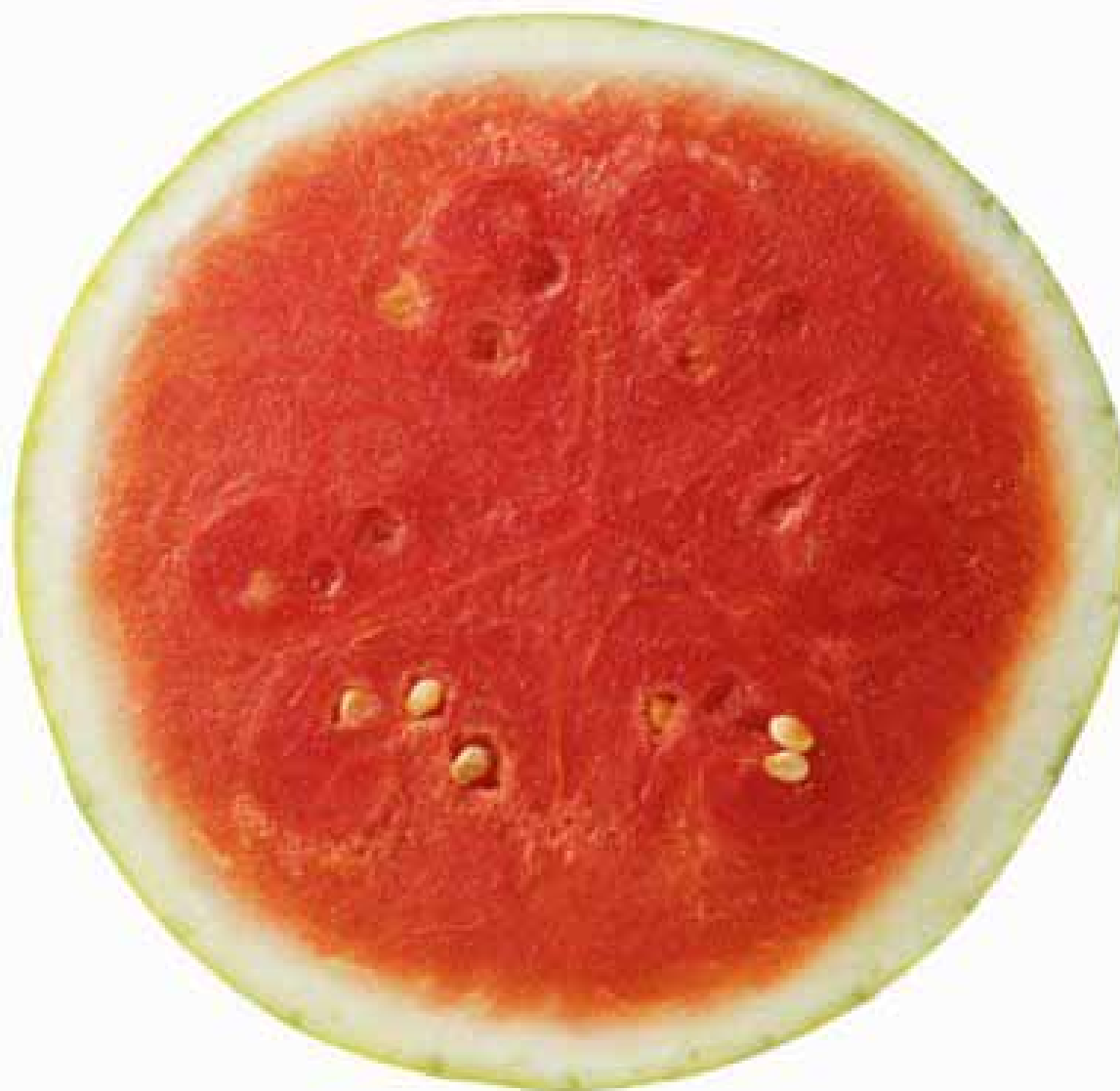






もも







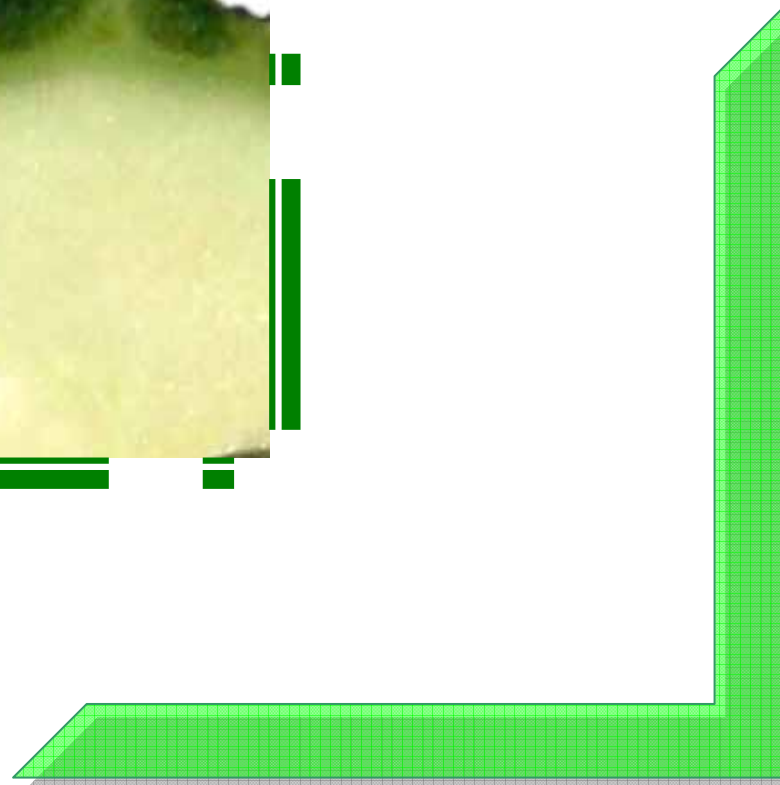
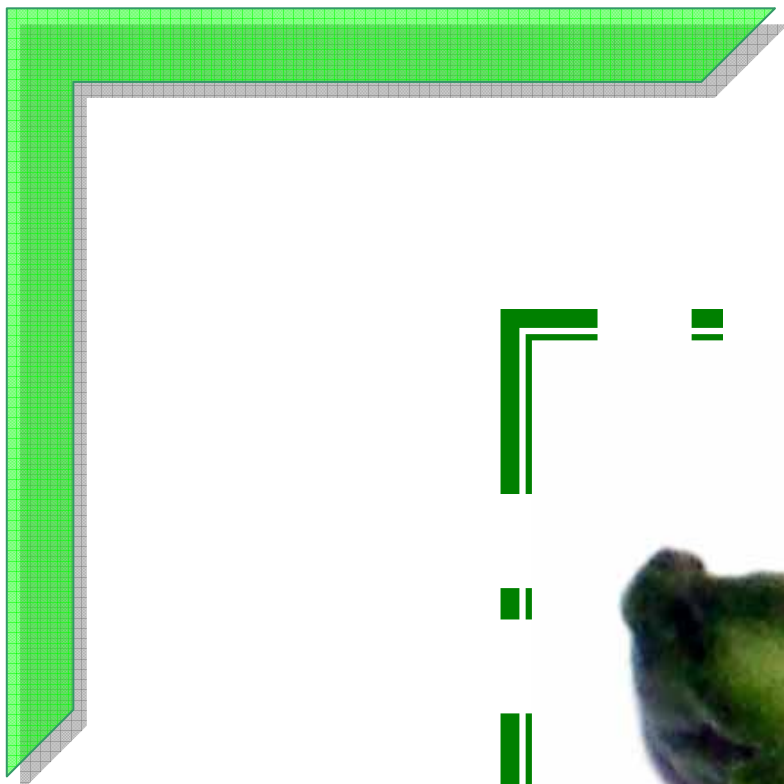
すいか

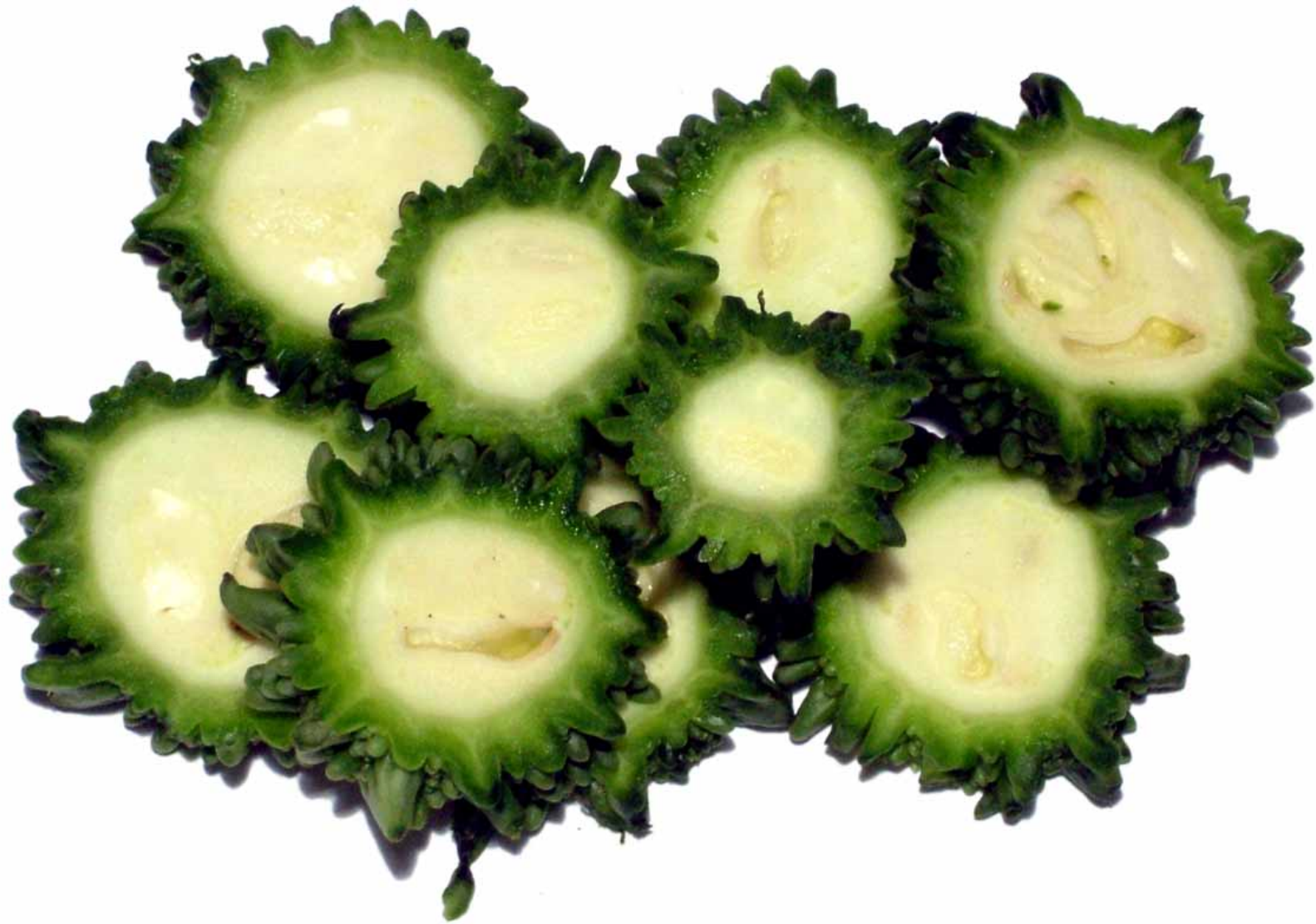






ざくろ







にがうり







赤キャベツ